



三学期 始業式

子どもたちが 学校に戻ってきました！

二週間の冬休みが明け、新年を迎えて子どもたちが再び元気に戻ってきました。子どもたちのエネルギーで、学校にパツと明るさが戻りました。

冬休み中、大きな事故などなく、子どもたちが新学期に登校してくれたことが、それだけで、それこそが、最高にうれしいです。

またみんなでいろんな活動をつくっていきましよう！

さあ、三学期のスタートです！

家庭科 調理実習サポーター

学びを支えていただきました！

五・六年生の家庭科調理実習に、桂林食推協から十三名の方々がサポーターとして指導に来ていただきました。今回も学校運営協議会・桂林公民館のご協力によるものです。

包丁やピーラーの使い方、茹で加減など、大変丁寧に教えてくださいました。それぞれに考えたメニューが指導の下、上手にでき上がっていく様子に、子どもたちも大満足。有意義な学びの時間となったようです。

食推協の皆さまがお帰りの際、お礼に加えてどうでしたか？と尋ねると、「楽

しかった！」「逆に子どもたちから元気をもらいました。」との言葉が返ってきました。

学校教育に関わってくださった有難さとともに、大変うれしい言葉をお聞きすることができました。というのも、桂林小の学校運営協議会の今年度のテーマは「地域とともにある学校づくり」笑顔いっぱい桂林小学校区」です。このテーマには、学校運営協議会を中心に子どもたちの学びや生活を豊かにしていこう。活動を通して子どもたちも地域も笑顔になれるようにしていこう。そうした願いが込められています。まさにその理念を象徴するかのよう今回のサポーターの方々の言葉でした。食推協の皆さま、本当にありがとうございました。



【今回ご協力いただいた方々】

河津 幸子様
財津 道子様
五藤 久美様
佐藤 和江様
中川 綱子様
梶原 まゆみ様

小田 眞由美様
山川 美津子様
坂井 恵子様
後藤 壽子様
九岡 節子様
梅野 愛子様
平川 由美様
〈順不同〉

楽しい子育て全国キャンペーン

三行詩 一般の部 最優秀賞

綾垣 渚 さん

桂林小学校保護者の綾垣 渚さんが、この度、「楽しい子育て全国キャンペーン三行詩」の一般の部において、見事に「最優秀賞」を受賞されました。受賞作品はこちらです。

我家では必ず聞く「今日どうだった？」

「別に・・・」と「普通」だけでも解る

今日の子も達

お子さまとの家族のつながり・絆を感じさせてくれる素敵な作品です。

綾垣さん、おめでとうございます！



2学期 児童・保護者アンケートの結果

2学期末に行った児童及び保護者の皆さまへのアンケートの結果をご報告いたします。
1学期末と同様に児童は14項目、保護者は9項目でのアンケートでした。肯定的評価「とてもあてはまる」と「あてはまる」の合計の数値を記載しています。

集計結果を職員で分析し、支援・指導の在り方や各種の取組等の検証・改善を行います。
「互いの良さを伝え合う『スマイルカード』」で書いてくれた内容を給食時間に全校に紹介しよう。」「学校運営協議会・公民館の力をお借りしてゲストティーチャーに来ていただく。学習サポーターを派遣していただく。」「元気アップカードを学期に2回行うことで、健康的で安全なメディアの利用について子どもたちの意識を高められないだろうか。」等々、アイデアを出し合っています。各種の活動をふりかえり、より良くするために役立てています。

皆さま、お忙しい中にもかかわらず、アンケートにご協力いただき大変ありがとうございました。

【児童アンケート】

	項 目	肯定的評価
1	学習のやくそくが守れた。	95%
2	友だちの話をさいごまで聞くことができた。	98%
3	算数のじゅぎょうで、自分の考えをノートに書くことができた。	94%
4	ペア・グループ学習で自分の考えを友だちにつたえることができた。	90%
5	すすんで読書をすることができた。	88%
6	自分には、よいところがあるとおもう。	89%
7	自分のよいところやがんばったことを、友だちや先生がみとめてくれて、うれしかったことがある。	91%
8	自分や友だちのよいところを見つけることができた。	94%
9	なかまといっしょに何かをするのは楽しい。	95%
10	運動をすることは楽しい。	91%
11	平日に、家で「メディアスイッチオフ」の時こくをきめて、とりくんでいる。	83%
12	平日に、家で「ねる」の時こくをきめて、とりくんでいる。	86%
13	学校が楽しい。	84%
14	自分の住んでいる地いき（校区）が好きだ。	92%

【保護者アンケート】

	項 目	肯定的評価
1	学校は、教育方針や教育活動の内容を学校だより、学級通信等でわかりやすく伝えている。	97%
2	学校は、安全管理(環境整備を含む)や安全指導を適切に行っている。	95%
3	学校は、学力向上の取組(授業、家庭学習等)を適切に行っている。	94%
4	学校は、子どもや保護者の悩み事・相談事に適切に応じている。	90%
5	お子さんは、楽しく学校に通っている。	92%
6	お子さんは、運動や遊びを通して体力を高めている。	93%
7	「元気アップカード」の取組(9月)を通して、お子さんの生活習慣を見直すことができた。	82%
8	「読書週間」の取組(10月)を通して親子読書に取り組み、お子さんと感想などを話すことができた。	74%
9	家庭で、お子さんとメディア利用のルールを決めている。	88%